

# OUTDOOR MUSEUM



さんけん

特例認定 NPO 法人  
三段峡 - 太田川流域研究会

こどもエコツアー-成果報告  
川遊び名人になれるツアー

## THANKS REPORT

2022 8・27 SAT 8・28 SUN

皆様のおかげで、子供たちへ自然の学びと体験を届けることができました。2022年夏の事業成果をご報告します。子供達にはたくさんの発見と学びがあったようです。

下流側から上流部へ向かって川の中を歩きながら、川の形態や危険箇所、生き物がいそうな場所のこと、「川は見た目よりも流れが急な場所があること、深くなったりするんだと改めて感じる事ができました。川の迫力に魅了させられました。」など川岸から見るだけではわからない学びを伝えられました。

班に分かれて、長洲橋上下で救命講習の実施。救命ロープの使用方法や、流された際の姿勢など学び実際に体験しました。「流された時の対処法や救助方法を、聴くだけでなく、身体を使って体験出来たので理解が深まった」など体験を通じての学びがありました。

アマゴつかみ取り、内臓を取り出し串打ち、炭火で焼き上げ食べる。「捕獲からお腹に入るまで、全て子供達も自分でやるのが良かった。生きた状態の魚を自分の手で捌くことは、命を頂いている事を忘れてはいけない食育として素晴らしい機会だった。」など、命についての学びを届けられました。

シュノーケルを着用し、川の生き物を観察しながら泳ぎ、河川の生態系を体感した。「泳ぎながら深い川底を観察するととても優雅な気分。色々な魚などが生息している事がよくわかる」など実際に目で見て生き物の生息状況を知り、川の豊かさの体験を提供できました。

手網をつかって川の生き物を捕まえた。捕まえた魚(カワヨシノボリ・カジカ)の生態などを解説した。「捕獲は難しかったけど、魚を捕まえたときはうれしかった。上から見ると地味な魚が良く見るとすごくきれいな綺麗」と魚の捕獲の難しさと、観察によって新しい発見をする機会が提供できました。

川の探検隊

川の安全講習

アマゴのつかみ取り

リバーシュノーケリング

魚を捕まえてみよう

名人になるための5つの実施内容

# エコツアー成果のご報告

## 川遊び名人になれるツアー

広島市に流れる太田川の上流、国の特別名勝三段峡をフィールドにした自然体験。ツアー参加者の自然への関心を高め、森の川のつながりや、歴史を一緒に見つけ、環境にやさしい地域づくりに参加する家族を増やしました。

### アンケートの概要とツアー参加者

親子 16組 37名参加

環境のための行動をしたいと思うようになった

76.9%

遊びや学びだけでなく、その先へ意識が向いた参加者が多数いたようです。

自然への関心が高まった

100%

最初のステップ。このエコツアーを開催した目標が達成できたのでは？

### ツアーによる成果

#### ▶ 企画の目標 その1

「参加者実際の自然環境の中で「実感」を伴った学びを得る」

「川の危険性と楽しさを知れた」「アマゴのつかみ取りで命のつながりと大切さを知った」など参加されたご家族に自然の中での学びを届けられました。広島市内をながれる太田川の上流の環境で自分たちの暮らしを支える自然についての理解が深まりました。

#### ▶ 企画の目標 その2

「楽しいだけではなく、学びや感動のあるツアーを造成する」

「子供が何度も楽しかったねと話してくれた」「来年も絶対参加したい」などツアーを楽しみ感動して頂きました。大人の方も初めての飛び込みに挑戦したり、川で泳ぐのが初めての方もいらっしゃいました。三段峡の美しさと、生態系の豊かさに感動とともに学びも持ち帰っていただけました。



### 子供と参加した保護者の声

▼  
安全講習から最後のシュノーケリングまで、全ての企画が本当に楽しかったです。子供達にと思ひ参加しましたが、大人も童心にかえり全力で楽しんで帰りました！子供達も何度も楽しかったね！と話し、大満足の様子でした。

(広島市小学5年生・4年生 ひろしま地球環境フォーラム会員)

▼  
川は海より綺麗で魅力的でした。しかし危険がいっぱいと体験し、川での事故が多い事に納得しました。川の魅力を知り、三段峡へ今度は家族で行きたいと思いました。今回学んだ、自分の限界を知ることの大切さ、無理だと思ったら無理と言える勇氣、日常でも大切です。やはり自然は偉大でした。

(広島市小学3年生 一般参加)

▼  
捕獲からお腹に入るまで、全て子供達も自分でさせてもらったのが良かった。改めて命を頂いている事を忘れてはいけないなと感じた。食育の一環として素晴らしい機会を与えて頂いた。魚の泳ぐ豊かな生態を間近にふれて、環境を守る行動の必要性を学んだ。できることから取り組んでいきたい。

(広島市小学4年生 ひろしま地球環境フォーラム会員)

昨年度に引き続き、「環境学習支援事業」として、8月に三段峡での子どもエコツアーを実施しました。新型コロナウイルスの影響で当日の参加者数は37名にとどまりましたが、68組173名と昨年度を大きく上回るお申し込みがありました。また、「環境啓発広報事業」とも連動し、ツアーの募集案内及び実施報告をテレビ放送したことで、当フォーラム事業の周知及び知名度向上にもつながったものと考えられます。今年度は、参加者アンケートに、ツアー後の参加者の変化を測定する項目を加えたところ、その結果、大半の方から「自然への関心が高まった」、「環境保全のための行動をしたいと思うようになった」との回答があり、参加者の皆様の行動に影響を与えるようなプログラムを提供できたと考えています。今後も、会員の皆様と連携し、次世代を担う子どもたちが自然環境を実際に体験するなどの活動を通じて、環境問題に触れ、考えてもらえるようなイベントを実施していきたいと思っておりますので、ご参加、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ひろしま地球環境フォーラム  
<https://h-ecoforum.jp/>

